

服部地区久能周辺 地区防災計画
～災害に備えるために～

令和4年4月17日

久能周辺自主防災会

目 次

1	地区防災計画の概要	．．．．．	1頁
2	対象地区の概要	．．．．．	2頁
3	対象地区の災害特性	．．．．．	3頁
4	平常時・災害発生時の避難行動	．．．．．	5頁
5	防災情報の入手方法	．．．．．	7頁
6	非常持出品・家庭内備蓄品リスト	．．．．．	8頁
7	避難場所	．．．．．	12頁
8	防災資機材リスト	．．．．．	13頁
9	防災訓練	．．．．．	16頁
10	参考資料		
	・ 届出避難所用受付名簿		
	・ アドレス帳		
	・ 倉敷市避難所登録票記入例		
	・ 倉敷市避難所登録票		

1 地区防災計画の概要

○地区防災計画とは

地区防災計画は、私たちが住む地区の人たちの命や財産を守るため、地区の特性や想定される災害リスクに応じて、平常時の防災活動や災害時の避難行動について、地区のみんななどで考え、話し合いを重ねながら作成する計画です。

○計画の基本方針

- ・ 住民一人ひとりが自らの判断で避難行動を実行する
- ・ 避難行動要支援者の逃げ遅れ「ゼロ」を目指す
- ・ 防災活動を通じた地域コミュニティの活性化を目指す

「いのち（津波）てんでんこ」とは？

「てんでんこ」は、「各自」「めいめい」という意味の東北地方の方言で、「津波がきたら、家族のことさえ気にせず、てんでんばらばらに、できるだけ早く逃げなさい」という東北地方の言い伝えです。

家族それぞれが避難していると信じ合えていれば、いざというときに一人ひとりが避難することに専念できるはずです。

つまり「いのち（津波）てんでんこ」の意味することは、「自らの命は自らが守る」ことですが、それだけではなく「家族や地区での信頼関係を築く」ことも含まれているそうです。そのためには、**日頃から家族や地区で避難行動についてしっかり話し合い、決まりごとを事前に決めておくことが逃げ遅れを防ぐ重要なポイント**です。

○計画対象地区

久能、山手、久能団地ほか

○計画の進行管理

この計画（Plan）を作成した後も、計画に基づく避難行動や防災訓練等の取り組み（Do）を効果的・継続的に推進するため、最低1年に1回は地区のみんなで行き組みの振り返り（Check）を実施し、防災訓練等で得られた教訓を踏まえた計画内容の見直し（Action）を図るといった、PDCAサイクルによる適切な進行管理を行います。



2 対象地区の概要

○対象地区の自然・社会特性と課題

- ・久能周辺地区では、高齢者世帯や日中高齢者のみの世帯が複数世帯あり、地区全体での避難行動の支援が必要です。
- ・久能周辺地区は南西に弥高山、東に真谷川、北は小田川に囲まれた地形のため、平地部分と山地部分で災害リスクが異なります。
- ・平地部分は、弥高山、真谷川及び小田川の堤防に囲まれた地形であり、雨水等が排水しにくい地区となっています。
- ・山地部分は、過去にも一部地区で土砂災害が発生しており、大雨や地震発生の際には、被害発生を想定する必要があります。
- ・久能周辺地区から指定緊急避難場所へ避難する場合、移動距離が遠く、徒歩での避難は困難です。また、指定緊急避難場所までの避難経路には、複数の土砂災害警戒区域等があるため、避難方法の他、避難するタイミングや避難先を複数検討することが必要です。

○対象地区の過去の災害と被害状況

災害発生日	災害による被害状況と当時の状況
昭和9年9月20日	室戸台風による暴風雨により、小田川右岸堤防の一部決壊し、真谷川右岸堤防も決壊、悲惨な状態となった。
昭和20年	小田川右岸堤防一部決壊及び真谷川右岸堤防も決壊した。
昭和21年	12月21日午前4時19分、和歌山県潮岬沖を震源とするマグニチュード8.0の大地震が発生し、岡山県南部では震度4～6を観測した。岡山県では死者52人、負傷者149人、家屋全壊1200戸の被害があった。
昭和26年9月6日	9月6日から14日までの間、降雨により小田川は増水し、真谷川右岸堤防が決壊、また所生橋が流出するなど被害が発生、平野部においては水田が大半冠水して農作物に多大の被害を受けた。
昭和47年6・7月	集中豪雨により小田川右岸堤防遠田橋下流が決壊し、なおも真谷川右岸堤防服部地内が決壊した。
昭和51年9月	台風17号の影響に前線の活動が活発となり、9月8日昼過ぎから降雨が始まり9月13日までの6日間の降雨量は、総雨量が474mmに達した。9月11日、小田川右岸堤防の新田地内が2カ所にわたり崩落し、9月12日6時20分服部地区へ避難命令が発令された。また、倉敷市玉島服部との境付近で真谷川の右岸堤防が破堤するなど、真備町内のあらゆるところで災害が発生した。
昭和57・58年	大雨により、山手及び久能地区の山地部分で土砂災害のおそれがあり、周辺住民が避難した。

※引用・参考文献：真備町,台風17号による水害記録誌,1976,p.3-31.

3 対象地区の災害特性

災害が「いつ」「どこで」発生しても自らの命は自らで守るためには、日頃からハザードマップなどで、住んでいる場所や通学する学校、勤め先などの災害リスクを把握しておくことが重要です。

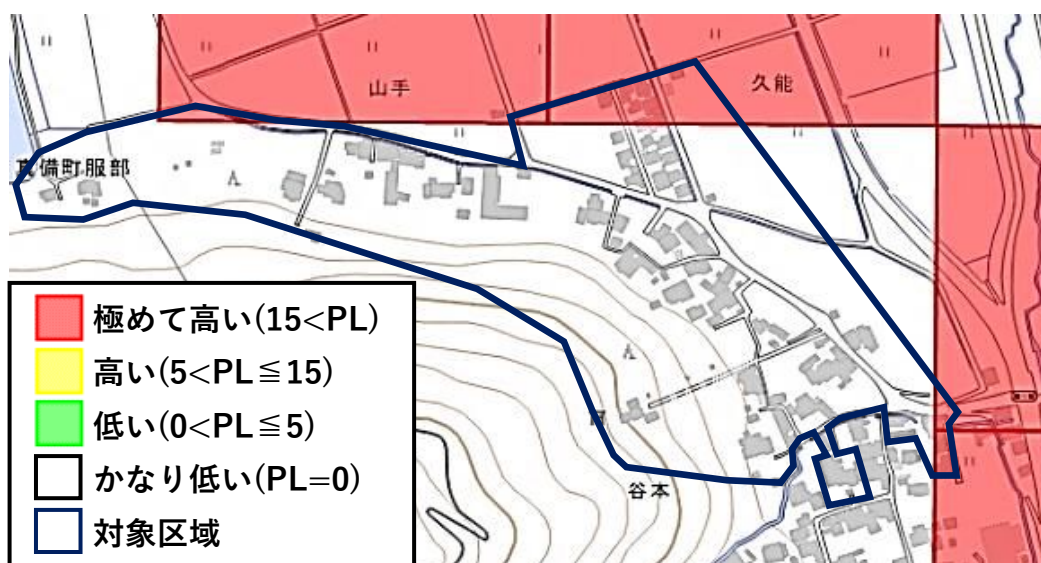
○地震災害リスク

平成25年発行の「わが家の津波ハザードマップ」では、南海トラフ巨大地震が発生した場合、久能周辺の震度は、次の震度分布図のとおり「5強から6弱」と想定されています。また、地区の一部では、液状化の危険度も「極めて高い」とされています。なお、真備地区全域において、「津波・高潮」の被害は想定されていません。

■震度分布図



■液状化危険度分布図



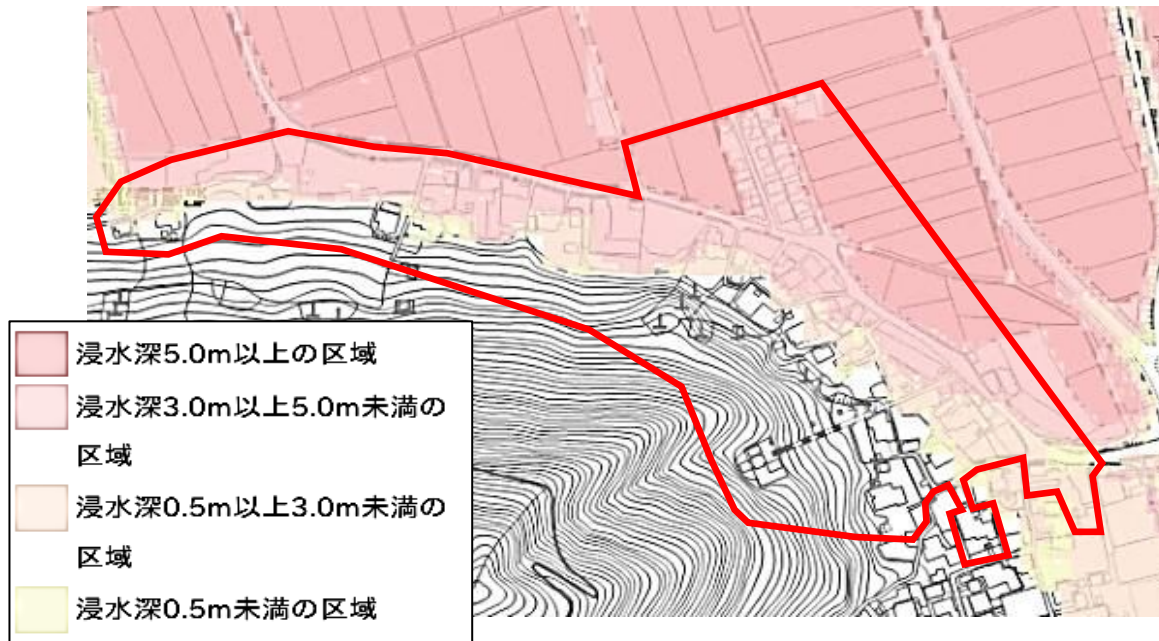
注意事項

この液状化危険度分布図は、250mメッシュの区画内の平均的な地盤データに基づき、液状化の判定をしているため、液状化危険度の「かなり低い区域(白抜き)」においても、谷や水田、ため池等を埋め立てたような場所は、液状化の危険度が高いので、注意が必要です。

○水害リスク（洪水及び土砂災害）

わたしたちの住む地区は、平成30年7月豪雨災害の際、服部八幡神社の一の鳥居の貫（鳥居柱下から約3.3m、道路面から約4.0m）の深さまで浸水がありました。令和2年発行の「倉敷市洪水・土砂災害ハザードマップ」では、0.5m～5.0m以上の浸水が想定されています。また、土砂災害についても、特別警戒区域（急傾斜）、警戒区域（土石流・急傾斜）、山腹崩壊危険地区にも指定されています。

■想定される浸水の範囲と深さ（浸水深）



■土砂災害のおそれのある場所



注意事項

浸水想定区域は、降水条件や複数の決壊地点を想定した計算結果を重ね合わせ、「浸水区域・深さ」を表示しているものであり、前提条件が少し変われば、想定を超える規模の災害が発生する可能性があります。

4 平常時・災害発生時の避難行動

○地震の場合

①平常時の備え

- (1) 情報取得手段を確認しておく。
※テレビ・インターネットなど、普段から情報収集の方法を把握しておくこと。
- (2) 地震が発生した際の行動（連絡方法・避難場所等）を家族で話し合う。
- (3) 家具の固定と配置の見直しを行う。
- (4) 非常持出袋の場所・中身を確認し、非常備蓄品を揃える。
- (5) 家屋の耐震度を確認する。

自分の身は自分で守る

災害発生時、まずは**自らの身は自らが守ることが一番重要**です。自分自身が災害によりケガをすると、避難先まで避難できないですし、家族やご近所の高齢者や障がいのある方等の要配慮者の方を助けることもできません。そのため、**平常時から備えておくことが重要**です。

②「緊急地震速報」が鳴ったら

- (1) 室内にいた場合は、机の下などにもぐり、頭を守り安全を確保する。また、あわてて外に飛び出さない。
- (2) 室外にいた場合は、建物からの落下物等に注意し、頭を守りながら安全な場所に移動する。

③揺れが収まったら（室内の場合）

- (1) ドアや窓を開け、逃げ道を確保する。
- (2) ガラスの破片等が落ちているので、靴やスリッパを履いて異動する。
- (3) 火の使用中心なら、火を消しガスの元栓を閉める（※揺れが収まってから火を消す。）。
- (4) 出火していたら、初期消火を行う。
- (5) テレビ・ラジオなどから震源、津波注意報・警報等の情報収集を行う。
- (6) 避難する場合は、電気のブレーカーを切り、漏電などの火災に備える。

④避難時に気を付けること

- (1) 非常持出袋を持って避難する。
- (2) 倒壊した建物や落下物、倒れそうなブロック塀などに注意する。
- (3) 自家用車で避難する場合は、道路の陥没や破損、落下物により、自家用車での避難ができない可能性があることに注意する（原則として、車は使わない。）。

○大雨・台風の場合

①大雨・台風が来そう…。どうする？

- (1) 家族で、災害が起きた時の行動を再度確認しておく。
- (2) 非常持出袋の場所・中身を確認する。
- (3) 自家用車のガソリンを給油しておく。
- (4) 複数の方法で、こまめに情報を取得し、注意しておく。
※テレビ・ラジオ・インターネットなど、普段から情報収集の方法を把握しておくこと。⇒「5 防災情報の入手」を参照

②警戒レベル3 = 「高齢者等避難」が発令されたら

- (1) 会長は、各担当リーダーに連絡網（電話・メール・LINE）を活用し、「警戒レベル3」が発令されたことを伝達し、避難を呼びかける。また、**担当する避難行動要支援者へ避難行動を確認し、移動手段がない方は、計画どおり乗り合いを実施する。**
- (2) 会長及び各担当リーダーは、市が開設した指定避難場所を確認し、届出避難所の開設可否を協議する。
【届出避難所の開設を決定した場合】
 - ・会長は、鶏足山極楽寺（086-526-5247）へ届出避難所の開設を依頼をする。
 - ・会長は、服部八幡神社（社務所・神楽殿）、の防災資機材倉庫のカギを準備する。
- (3) **高齢者や障がいのある方など、避難に時間のかかる人は避難を開始する。**
 - ・平日日中：久能、久能団地の方と二万小学校へ避難
 - ・夜・休日：久能の方と二万小学校へ避難



③警戒レベル4 = 「避難指示」が発令されたら

- (1) ②（警戒レベル3）で避難しなかった**全員が避難する。**
- (2) 各地区住民は避難後、担当の役員へ安否情報及び避難先を報告する。
- (3) 各役員は避難後、会長へ各地区住民の避難状況を報告する。

★避難時に気を付けること★

- (1) 非常持出袋を持って避難する。
- (2) 靴は長靴ではなく、普段から履きなれた運動靴などにする。
- (3) 道が水没して見えない可能性があるため、足元（特に道路と水路の境）に注意する。
- (4) 危険なので、小田川・真谷川の水位を絶対に見に行かない！

5段階の警戒レベル

[警戒レベル⑥] (市町村が発令) は既に災害が発生している状況です。



5 防災情報の入手方法

災害時は、いち早く正確な情報を得ることが重要です。テレビ（ケーブルテレビ）、ラジオ（エフエムくらしき、82.8MHz/20W）、倉敷市緊急情報提供無線システム、緊急速報メール、ツイッター等のSNS、広報車・消防団による広報に加え、次のような情報源がありますので、積極的に活用してください。

■テレビ（ケーブルテレビ）から入手

デジタルデータ放送

デジタルデータ放送（リモコンの「d」ボタンを押す）からも、リアルタイムで情報を入手することができます（気象情報、河川水位や潮位などの観測情報、避難情報、土砂災害危険度情報など）。

- ・放送事業者 NHK岡山放送局



コミュニティ放送

倉敷ケーブルテレビに加入のご家庭では、チャンネルを11chに設定すると、防災チャンネルでエリア内各地の情報カメラの映像とともに、防災情報を入手することができます。

■パソコンから入手

倉敷防災ポータル

倉敷市の緊急情報、お知らせ、警報・注意報、災害・防災情報、避難情報、観測情報、気象情報リンク、地震・津波情報、防災関連リンク等をリアルタイムで確認することができます。

- 検索サイト 倉敷市 防災「倉敷防災ポータル」を選択
- URLを入力 <https://bousai-portal.city.kurashiki.okayama.jp/>



倉敷防災ポータル

岡山県防災マップ

洪水、土砂災害、地震による危険度情報や市町村のハザードマップ一覧を掲載しています。

- URLを入力 <http://www.gis.pref.okayama.jp/bousai/>

岡山県道路規制情報

岡山県内の国道・県道・市町村道の災害や工事等に伴う通行規制情報を確認することができます。ただし、すべての規制情報を提供しているものではありません。また、交通事故など突発的な事象による情報も提供していない場合があります。

- 検索サイト 「岡山県道路規制情報」を選択
- URLを入力 <http://dosei.pref.okayama.jp/>

■スマートフォンから入手

倉敷防災ポータル

倉敷市の緊急情報、お知らせ、警報・注意報、災害・防災情報、避難情報、観測情報、気象情報リンク、地震・津波情報、防災関連リンク等をリアルタイムで確認することができます。

●検索サイト 倉敷市 防災 「倉敷防災ポータル」を選択

●URLを入力 <https://bousai-portal.city.kurashiki.okayama.jp/sp.html>

●次の二次元コードを読み取っても接続できます。→



川の防災情報

気象情報、降雨や河川の水位の状況、土砂災害の危険度分布などの様々な防災情報が、国土交通省のウェブサイトから確認できます。

●検索サイト 川の 防災 「川の防災情報」を選択

●URLを入力 <https://www.river.go.jp/portal/#80>

●次の二次元コードを読み取っても接続できます。→



■岡山県から情報を得る

おかやま防災情報メール登録の手順

気象台が発表する大雨、洪水等の警報、注意報や、岡山県内で観測された雨量、河川水位、潮位など最新の防災情報が配信されるサービスです。

①ホームページを検索する

●検索サイト おかやま防災情報メール 「おかやま防災情報メール」を選択

ホームページURL <https://www3.bousai.pref.okayama.jp/>

●次の二次元コードを読み取っても接続できます。→



②利用者登録をする

●言語を選択

●メールアドレスを2回入力

●登録ボタンを押す

③登録サイトで

●登録メールが届いたら、登録用URLを選択して、サイトに接続し、希望する配信情報等を登録してください。

登録前の注意事項

- ①迷惑メール防止機能設定により、岡山県からのメールが届かない場合があります。「mail_service@bousai.pref.okayama.jp」を受信できるよう設定を変更等してください。
- ②注意事項は「おかやま防災情報メール」のホームページを確認してください。

【問合せ先】

●おかやま防災情報メール

岡山県危機管理課 電話：086-226-7294

6 非常持出品・家庭内備蓄品リスト

○非常持出品（避難場所で2～3日間過ごす時に必要な備蓄品）

非常持出品は、災害の危険が迫り自宅から避難するとき最初に持ち出すものです。非常持出袋などにまとめ、すぐに持ち出せる場所に用意しておきましょう。

■非常持出品チェックリスト（例）

- 非常食・ペットボトルの水
- 免許証・健康保険証・診察券・お薬手帳・証書類など
- スマートフォンなどの充電器・予備バッテリー
- 印鑑（通帳とは別々に保管）・通帳
- 現金（小銭も含めて）
- 家・車の合鍵
- 筆記用具（油性ペン・ノート）
- 懐中電灯・電池・延長コード
- FM・AMラジオ
- 生理用品・マスク・アイマスク・耳栓
- 眼鏡・コンタクトレンズ
- 洗面用具（歯みがき・洗顔セット・タオル大小など）
- ウエットティッシュ（アルコールタイプも）
- 医療品（常備薬・消毒液・ばんそうこうなど）
- カイロ・防寒保温シート・うちわ
- ヘルメット・防災ずきん・ホイッスル
- 防寒着・雨カッパ・服・下着
- 軍手・手袋
- 住所録・パスワードメモ・おやこ手帳
- 子どもの好きなお菓子・ジュース
- 子どもの大切なおもちゃ
- ペット用品
-
-
-
-

子ども用非常持出袋を準備

避難時に子どもとはぐれてしまった場合に備えて子ども用の非常持出袋を準備しましょう。

- 保護者の連絡先を書いたメモ
 - 家族の写真
 - おやこ手帳のコピーやアレルギーなどの記録
 - 最低限の非常食と水
 - ホイッスル
 - ライト
- など



○車載用の非常持出品（避難場所で2～3日間過ごす時に必要な備蓄品）

次の車載用の非常持出品は、自家用車の運転時に被災した場合や災害時に自家用車による避難を想定したものです。また、自家用車で安全な場所に避難し、車中避難する場合も想定して非常持出品を準備してはどうでしょうか。

なお、車載用の非常持出品については、真夏等、車内が高温・多湿になることを想定し、保管品や保管方法も検討しましょう。

■車載用の非常持出品チェックリスト（例）

- 非常食・ペットボトルの水
- 家の合鍵
- 筆記用具（油性ペン・ノート）
- 懐中電灯・電池・延長コード
- FM・AMラジオ
- 生理用品・マスク・アイマスク・耳栓
- 眼鏡・コンタクトレンズ
- 洗面用具（歯みがき・洗顔セット・タオル大小など）
- ウエットティッシュ（アルコールタイプも）
- 防寒保温シート・うちわ
- ヘルメット・防災ずきん・ホイッスル
- 防寒着・雨カッパ・服・下着
- 軍手・手袋
- ガムテープ・養生テープ
- ごみ袋
- 寝袋・エアーマット
- 発電機
- 子どもの好きなお菓子・ジュース
- 子どもの大切なおもちゃ
-
-
-
-
-
-
-

ペット用災害備蓄品を準備

災害時のペット同行避難に備えて、ペットのための避難用品を準備しましょう。

- 薬・療法食
- フード・水
- 首輪・リード
- キャリーバック・ゲージ
- ワクチンの接種状況や既往症、かかりつけ医などの情報
- トイレ用品
- タオル・ブラシ
- おもちゃ など

6 非常持出品・家庭内備蓄品リスト

○非常備蓄品（自宅で7日間過ごす時に必要な備蓄品）

大災害発生時、支援物資がすぐに届くとは限りません。コンビニなどのお店にも人が殺到し、商品がすぐなくなる可能性もあります。電気、水道、ガスといったライフラインは、災害発生直後は停止し、利用できなくなることを覚悟しておきましょう。



■非常備蓄品チェックリスト（例）

チェック	名称	数量	備考欄 (場所・保存期間など)
<input type="checkbox"/>	水（飲料用1日分は3L×家族の人数）		
<input type="checkbox"/>	食料（インスタント・レトルト・缶詰など）		
<input type="checkbox"/>	食器（スプーン・フォーク・はし・使い捨てコップ・トレイ）		
<input type="checkbox"/>	ラップ・アルミホイル		
<input type="checkbox"/>	ナイフ・缶切り・栓抜き		
<input type="checkbox"/>	カセットコンロ・カセットボンベ		
<input type="checkbox"/>	ろうそく・マッチ・ライター		
<input type="checkbox"/>	アウトドア用品（テント・寝袋・ランプなど）		
<input type="checkbox"/>	バーベキューセット・木炭・固形燃料		
<input type="checkbox"/>	梱包用ひも・風呂敷		
<input type="checkbox"/>	はさみ・カッター・布製ガムテープ		
<input type="checkbox"/>	マスク・手指消毒液・体温計		
<input type="checkbox"/>	裁縫セット		
<input type="checkbox"/>	着替え		
<input type="checkbox"/>	洗面・風呂セット		
<input type="checkbox"/>	段ボール箱		
<input type="checkbox"/>	ビニール袋・ごみ袋		
<input type="checkbox"/>	新聞紙		
<input type="checkbox"/>	トイレットペーパー・簡易トイレ		
<input type="checkbox"/>	ポリタンク（給水用）		
<input type="checkbox"/>	台車・カート（飲料水などの運搬用）		
<input type="checkbox"/>			
<input type="checkbox"/>			

7 避難場所

○指定緊急避難場所

洪水・土砂・地震災害に対応可能な避難場所

- ①呉妹小学校・・・妹137
- ②二万小学校・・・上二万3346
- ③藺小学校・・・市場4338
- ④岡田小学校・・・岡田619-2

洪水・地震災害に対応可能な避難場所

- ⑤真備総合公園・・・箭田2208

※土砂災害の危険がある場合は避難不可

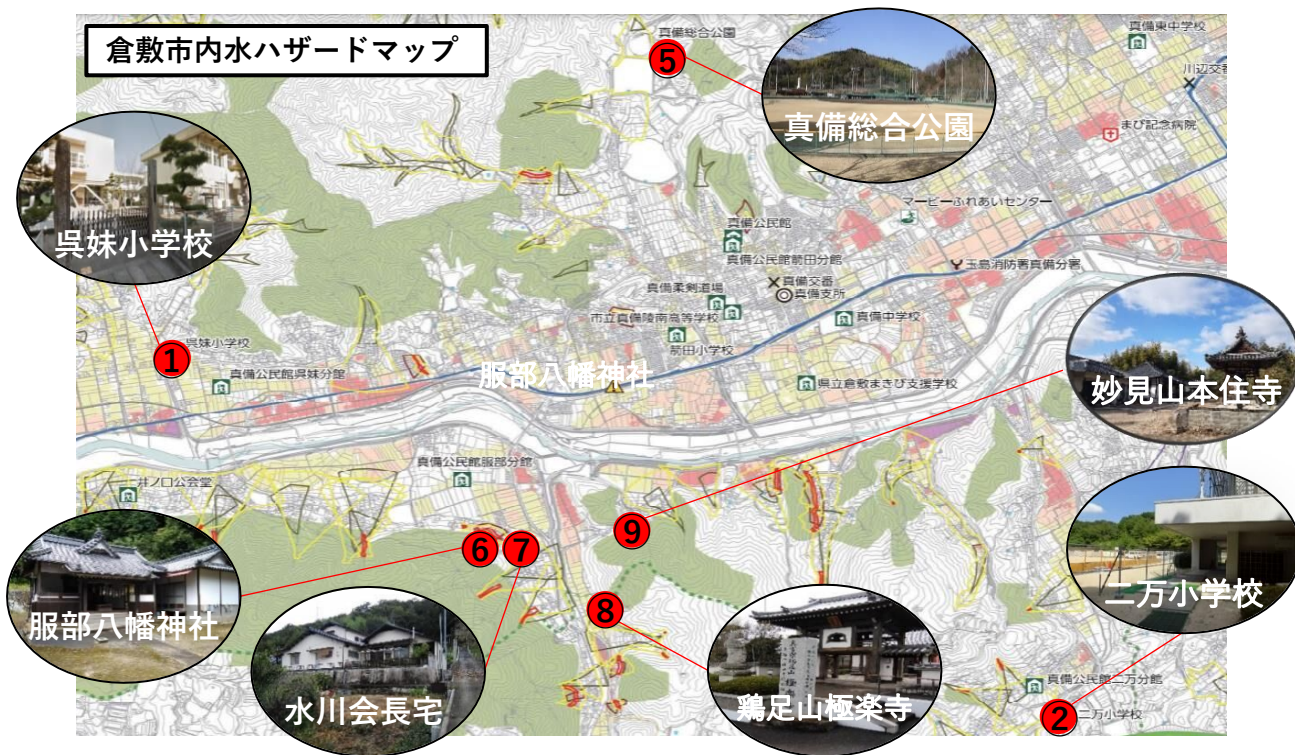
○届出避難所

自主防災会で運営する避難所

- ⑥服部八幡神社・・・服部703
- ⑦水川会長 宅・・・服部710-1
- ⑧鶏足山極楽寺・・・玉島服部2278
- ⑨妙見山本住寺*・・・服部1587

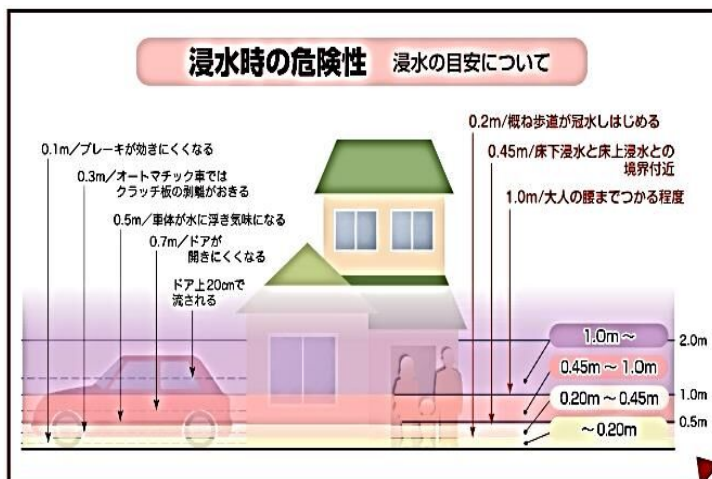
※遠田地区自主防災会が運営

災害発生時に施設が使用できない可能性もあるため、安全な親戚・知人宅やホテルなど、複数の避難場所を想定し、避難経路も普段から確認しておきましょう！



内水ハザードマップとは？

大雨によって排水施設（排水路・下水道施設など）で排水しきれなくなった雨水があふれ出し、浸水が発生した場合を想定したもの。避難経路の参考に、各自で確認してください。また、内水による浸水が想定されている排水路にガードレール等が設置されているか、平常時から確認しましょう。



8 防災資機材リスト（保管場所：水川会長宅・服部八幡神社）

非常時に地区の皆さんが防災資機材を使用できるよう、平常時からの点検や防災訓練での使用方法の確認を行いましょう。

名称	数量	備考欄
災害備蓄用毛布（リパック）	20	倉敷市より
缶入カンパン（2025年4月）	48	倉敷市より
水（500ml）（2025年6月）	48	倉敷市より
マスク(50枚入)	4	倉敷市より
手指消毒用アルコール/スプレー	2	倉敷市より
リヤカー	2	岡山NPOセンターより
投光器	2	岡山NPOセンターより
インバーター発電機	2	岡山NPOセンターより
防雨型ショートタップ	4	岡山NPOセンターより
防水延長コード	4	岡山NPOセンターより
ワンアクションタープ	4	岡山NPOセンターより
ポップアップテントフルクローズ	8	岡山NPOセンターより
テントぴったりグランドシート	6	岡山NPOセンターより
8畳用蚊帳	2	岡山NPOセンターより
ワンタッチ蚊帳（1人用）	20	岡山NPOセンターより
アルミFDテーブルS	6	岡山NPOセンターより
ラウンジチェアNP	20	岡山NPOセンターより
LEDランタン（単3・4本）	10	岡山NPOセンターより
カセットコンロ	4	岡山NPOセンターより
アルミ製両手鍋	4	岡山NPOセンターより
ケトル	1	岡山NPOセンターより
ハンディメガホン（単1・6本）	2	岡山NPOセンターより
上腕式血圧計（単3・4本）	2	岡山NPOセンターより
非接触式体温計（単4・2本）	2	岡山NPOセンターより
緊急告知FMラジオ （単3形ニッケル水素電池3本 約3年で交換）	3	倉敷市・岡山NPOより
手巻きラジオライト（ソーラー付）	2	倉敷市より

8 防災資機材リスト（保管場所：鶏足山極楽寺）

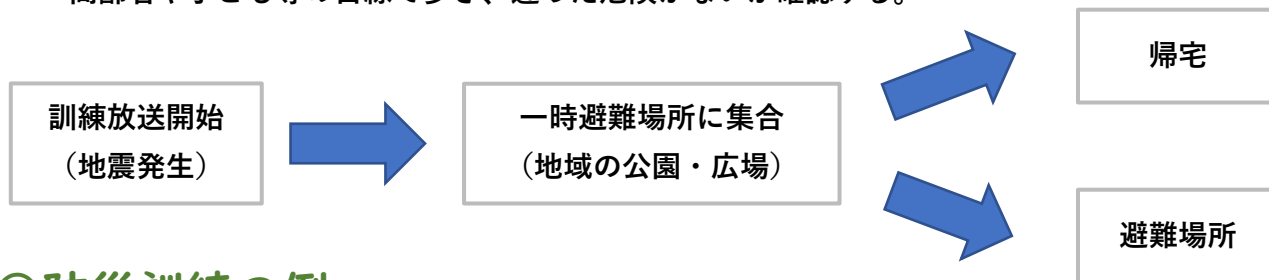
名称	数量	備考欄
リヤカー	1	岡山NPOセンターより
投光器	1	岡山NPOセンターより
インバーター発電機	1	岡山NPOセンターより
防雨型ショートタップ	2	岡山NPOセンターより
防水延長コード	2	岡山NPOセンターより
背負いかご	2	岡山NPOセンターより
ワンアクションタープ	2	岡山NPOセンターより
ポップアップテントフルクローズ	4	岡山NPOセンターより
テントぴったりグランドシート	3	岡山NPOセンターより
アルミFDテーブルS	3	岡山NPOセンターより
ラウンジチェアNP	10	岡山NPOセンターより
LEDランタン（単3・4本）	5	岡山NPOセンターより
ケトル	1	岡山NPOセンターより
ハンディメガホン（単1・6本）	1	岡山NPOセンターより
上腕式血圧計（単3・4本）	1	岡山NPOセンターより
非接触式体温計（単4・2本）	1	岡山NPOセンターより
緊急告知FMラジオ （単3形ニッケル水素電池3本 約3年で交換）	1	岡山NPOセンターより
鮭おにぎり（2027年2月）	5	倉敷市より
ココイチカレー（2026年10月）	5	ピースウィンズ・ジャパンより
チョコ羊羹（2027年2月22日）	5	ピースウィンズ・ジャパンより
イチゴクッキー グルテンフリー（2027年2月）	5	ピースウィンズ・ジャパンより
文房具・衛生用品・水・ケース等	多数	寄付
水20ℓ 携行ポリタンク	3	その他
単1形アルカリ乾電池（2031年4月）	8	その他
単3形アルカリ乾電池（2028年2月）	24	その他
単4形アルカリ乾電池（2028年2月）	8	その他
文房具・道具箱	1	その他
救急箱	1	その他

9 防災訓練

○避難訓練の場合

①毎年実施される「倉敷市総合防災訓練」に合わせ、避難訓練を実施する。

- ・どこに、どうやって避難するかを平常時にしっかり把握する。
- ・避難経路を決める際、実際に歩いて危険個所等を確認する。
- ・高齢者や子ども等の目線で歩き、違った危険がないか確認する。



○防災訓練の例

- | | |
|---------------|----------------|
| (1) 初期消火訓練 | (2) 避難誘導訓練 |
| (3) 情報収集・伝達訓練 | (4) 避難所開設・運営訓練 |
| (5) 給食・給水訓練 | など |

①毎年、地区での恒例行事（地区清掃、祭り等）と合わせ、防災訓練を実施する。

②毎年、年末には1年間の活動を通じ、防災訓練や平常時の活動の振り返りを行い、地区防災計画の見直しを実施する。

○災害伝言ダイヤル「171」の使用方法

「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生ができます。提供開始や録音件数等、提供条件についてはNTT西日本で決定し、テレビ、ラジオ等でお知らせします。

※録音された伝言は、被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。聞かれないメッセージを録音する場合は、あらかじめ暗号番号を決めておく必要があります。設定方法等はNTT西日本（局番なしの「116番」）までお問い合わせください。

■伝言の録音方法

1 7 1 にダイヤルする

▼ガイダンスが流れます。

録音の場合 1

▼ガイダンスが流れます。

(市外局番) ×××-××××

■伝言の再生方法

1 7 1 にダイヤルする

▼ガイダンスが流れます。

再生の場合 2

▼ガイダンスが流れます。

(市外局番) ×××-××××

届出避難所用受付名簿

Vol.5

No.	氏名(ふりがな)	年齢	安否確認	避難先	入所日	退所日	車	ペット	食物等アレルギー	持病	特記事項
1									無・有()	無・有()	
2									無・有()	無・有()	
3									無・有()	無・有()	
4									無・有()	無・有()	
5									無・有()	無・有()	
6									無・有()	無・有()	
7									無・有()	無・有()	
8									無・有()	無・有()	
9									無・有()	無・有()	
10									無・有()	無・有()	
11									無・有()		
12									無・有()	無・有()	
13									無・有()	無・有()	
14									無・有()		
15									無・有()	無・有()	

アドレス帳

平常時から、スマートフォンの電池残量を確認しておきましょう。

No.	氏名(ふりがな)	続柄	電話番号
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

緊急時連絡先（行政機関）

No.	行政機関名	内容	電話番号
1	倉敷市消防局	人的被害	119
2	真備支所・市民課	避難場所に関する こと	086-698-1111
3	真備支所・建設課	道路被害など	086-698-8108
4	真備支所・産業課	用水路被害など	086-698-8112
5	防災危機管理室防災推進課	災害時の避難情 報など	086-426-3131
6	岡山県警察本部		110

倉敷市避難所登録票 (2021.11.18ver) 記入例

倉敷市が開設した避難場所へ避難した際、受付に提出できるよう、平常時から家族で避難方法や避難経路について話し合い、登録票に必要事項を記入しておきましょう。

登録票

受付番号	4	集計	3
入所日時	8月4日 17時10分		

注意事項

退去する際は、避難所受付へ声掛けをしましょう。

※ 避難登録を行うため、太枠内を記入し係員に提出して

(住民票に登録している) 住所	倉敷市西中新田64 コーポくらしき505号室		
フリガナ 氏名	生年月日	年齢	特記事項
代表者 おかやま いちろう 岡山 一郎	大平・昭 平・令 50年 4月 4日	47	車中避難
おかやま はなこ 岡山 花子	大平・昭 平・令 53年 1月 10日	44	車中避難
おかやま じろう 岡山 次郎	大平・昭 平・令 10年 12月 7日	24	車中避難
かがわ さぶろう 香川 三郎	大平・昭 平・令 22年 3月 1日	75	車中避難
かがわ うめこ 香川 梅子	大平・昭 平・令 25年 8月 8日	72	車中避難
	大平・昭 平・令 年 月 日		
代表者連絡先 (携帯優先)	090-1234-1234		
健康状態等	発熱等の風邪症状のある者 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (次郎 軽い発熱あり) 病気、障がい、重度のアレルギー等により特に配慮が必要な者 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (梅子 車いす移動)		

安否確認への対応	住所 (倉敷市〇〇町まで) 及び氏名を公開することについて、 <input checked="" type="radio"/> 同意します ・ <input type="radio"/> 同意しません
----------	---

※ ここで知り得た情報は、避難所運営、防災行政及び被災者支援以外には使用しません。

倉敷市避難所登録票 (2021.11.18ver)

登録票

受付番号		集計	1:	2:	計:	
入所日時	月	日	時	分	退所日時	月 日 時 分

※ 避難登録を行うため、太枠内を記入し係員に提出してください

(住民票に登録している) 住 所			
ふりがな 氏 名	生 年 月 日	年齢	特記事項
代 表 者	大・昭 平・令 年 月 日		
	大・昭 平・令 年 月 日		
	大・昭 平・令 年 月 日		
	大・昭 平・令 年 月 日		
	大・昭 平・令 年 月 日		
	大・昭 平・令 年 月 日		
代表者連絡先 (携帯優先)			
健康状態等	発熱等の風邪症状のある者 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ()		
	病気、障がい、重度のアレルギー等により特に配慮が必要な者 <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり ()		

安否確認 への対応	住所 (倉敷市〇〇町まで) 及び氏名を公開することについて、 同意します ・ 同意しません
--------------	--

※ ここで知り得た情報は、避難所運営、防災行政及び被災者支援以外には使用しません。